

件名：第9回 安倍川総合土砂管理計画フォローアップ作業部会 議事要旨

■ 日時：令和5年3月2日（木） 10:00～12:00

■ 場所：WEB会議

■ 議事内容

1. これまでの委員会・作業部会の審議内容及び今後の検討方針

- (1) 策定当時の課題に対し、モニタリング調査方法に関する課題、モニタリング調査は実施できているが管理上解決できていない課題の2つに分類し、現状を評価すると良い。
- (2) R6年度の計画変更案の提示内容は、総合土砂管理計画本文と対比して、策定時からの変更箇所を把握するようにしておくこと、計画変更の内容が理解しやすい。
- (3) 計画変更案の提示の際には、本文の修正も必要であるため、委員会の委員と連携し作業部会で素案を作成する方針としたい。
- (4) R6年度の委員会の進め方、委員会と作業部会の連携方法等については、R5年度中に調整しておいた方が良い。
- (5) 台風15号の調査結果は、現在実施中のモニタリングデータが整理できた段階で委員会に報告すること。
- (6) 全国の他水系と比較して安倍川は先行河川であるため、他河川のモデルケースとなるような進め方を意識していただきたい。

2. 土砂管理対策とモニタリング調査結果

特になし

3. 土砂管理指標・土砂管理基準の検討

- (7) 藁科川の基準の見直しについて、藁科川の河床低下が土砂管理基準を下回った場合に、流砂系にどう影響を及ぼすのかについて検討が必要である。
- (8) 藁科川の河床低下が安倍川への供給土砂として影響があれば、土砂動態の問題となる。藁科川から安倍川本川への供給土砂量を把握する土砂移動の連続性の観点と、藁科川の防災の観点より、藁科川で設定する指標・基準の意味を検討すること。
- (9) これまで作業部会では本川と支川の河床勾配で土砂管理指標・基準を見直してきたが、蓄積されたモニタリングデータを分析し、見直した指標・基準が土砂動態の現象を表現できていることを提示する必要がある。
- (10) 全地点での流出土砂量（計算値）と河床高（実績）の相関性を確認して代表地点を選定した方が良い。
- (11) 藁科川の評価では、基準を下回っていても近年河床が安定し課題が生じていないのであれば、実績に基づいて基準を見直しても良いという考え方もある。
- (12) 防災の観点の指標・基準は過去の被災時の実績データなどから設定できるが、土砂の

連続性の観点の指標・基準についてはシミュレーション等を活用しながら検討する必要がある。

- (13) 土砂の連続性を評価する際、代表地点のみの評価では困難である。縦断的な河床高の特性や河川水位を把握することが重要である。また、土砂動態を評価する区分は、河道特性を評価するセグメントや河床勾配等で分類して評価すると良い。
- (14) 流量は、安倍川本川下流の手越水位観測所で評価しているが、流砂系の土砂動態を評価しにくいとため、降雨分布に応じた流量で評価すると良い。
- (15) 総合土砂管理計画の枠組みの中で、防災と土砂移動の連続性に対して全てモニタリングすることは大変である。総合土砂管理計画を軸として、河川整備計画、河川管理、維持管理計画と連携して把握していくことが重要である。
- (16) 総合土砂管理計画としての課題のすみ分けも重要である。
- (17) 【土砂移動の連続性】として、海岸領域と中・下流河川領域の接続部である河口部（河口テラス）が無く断絶している。存在を忘れないように、河口部の評価についても項目を常に立てていただきたい。
- (18) 海岸領域の管理指標について、年度ごとに A～C でランク評価して測線数を指標のように示されているが、事業全体の評価ではないので地先ごとに対策が必要か分かるようにすることが重要である。
- (19) 今後の作業部会、委員会の委員に対しては、連騰結果を導くことになったデータや計算式等の根拠・過程を別添の参考資料として追加してほしい。

4. 土砂動態に関する課題解決に向けた検討

- (20) 土砂動態の分析結果より、大河内砂防堰堤直上の堆積状況と玉機橋の通過土砂量の相関性が高いと言えるのではないかと。このようなモニタリングデータで相関性が高いと言えるモニタリング指標を用いる、基準地点下流への土砂供給量を評価できそうである。

5. モニタリング計画の見直し検討

- (21) 安倍川では、LP 測量が毎年実施されているため、LP 測量データを評価・分析することが重要である。
- (22) 河口テラスの深浅測量は、大規模洪水後に数年かけて河口テラスから海岸領域に土砂が移動するため、洪水後の 1 回の調査だけでなく、洪水後 1～2 年程度の期間かけて平面的に調査できると良い。

6. 短期の土砂管理対策の検討

特になし

以上